

2021 年度 社会福祉法人犬山福祉会 事業報告(案)

1. 今年度の取り組み

- ・新しい役員体制となった。
- ・2 施設の施設整備を実施した(キルシェ、赤ちゃんの家)
- ・昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症への対応を検討・実施した。
- ・退職した職員への対応について議論し、今後の教訓とした。

2. 会議等の開催状況

評議員会

日時	主な議題
6/18	2020 年度事業報告、決算、監査報告、役員の選任
1/29	2021 年度補正予算
3/19	2022 年度事業計画・予算、2021 年度補正予算

理事会

日時	主な議題
5/27	2020 年度事業報告、決算、監査報告、評議員選任解任委員会について
6/18	理事長の選任
10/25	キルシェハイム外壁塗替及び防水工事、センターハウス建設
11/8	キルシェハイム工事 入札について、規定の改定
12/17	キルシェハイム工事 業者の決定、処遇改善について
3/2	2022 年事業計画・予算、2021 年度補正予算

法人運営会議

日時	主な議題
4/10	現況報告、コロナ対応、年間計画、会議等
5/8	現況報告、コロナ対応、職員の対応
6/12	現況報告、コロナ対応、職員の対応
7/10	現況報告、処遇改善、職員の対応
8/7	現況報告、課題の整理、工事企画、第三者評価
9/11	現況報告、コロナ対応、職員の対応
9/30	臨時会議 職員の対応についてまとめ
10/9	現況報告、工事計画、職員の状況
11/13	現況報告、工事の予定
12/13	現況報告、処遇改善、経営分析
1/8	現況報告、工事の進捗状況、処遇改善、次年度体制
2/5	現況報告、処遇改善、次年度計画、職員配置
3/15	現況報告、コロナ対策、次年度計画

法人安全衛生委員会・不審者対応訓練

日時	主な議題
9/9	避難訓練計画の確認、近況報告
11/15	不審者対応訓練打合せ、近況報告
1/17	不審者対応訓練打合せ
3/14	今年度の取り組みのまとめ

3 施設合同職員研修 ※今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため実施しなかった

寄付 高木健叡様、谷口宏一様、金澤由紀様

以上

2021 年度 「犬山さくら保育園」事業報告(案)

1. 保育

〈保育〉

- ・子どもたちが自分のやりたいあそびを思う存分楽しめる保育づくりのために、感染症対策の学習も重ねながら、散歩や、水遊びなども工夫をしながら取り組んできた。
- ・コロナで集まらないなどの制約もありながら、「父母と共に」の保育づくりにはこだわり、クラス懇談会の充実のために、年間通してオンラインも活用しながらつながり続けることをあきらめず、とりくみを考えてきた。
- ・1.2 歳児混合クラス 2 年目。途中入園による職員の異動がないためクラスは落ち着いているが、クラスの適正人数を考えると、たけのこクラスが人数が多くなってしまうところで、保育環境や保育づくりに工夫が求められる。

〈食育〉

- ・給食部会での学びを活かしながら、子どもたちに安心安全でおいしい食事作りをすることができた。
- ・畑の野菜に触れたり、毎日の献立で使う材料の展示をする「野菜かご」の取り組みにより、食べることが子どもたちにとってより身近になった。
- ・後半は、感染対策に気を付けながら、クッキング保育の実施もした。
- ・「食事は楽しく食べる」ことを大事にする子どもとのかかわり方をクラス懇談会で保護者に伝え、職員会議で職員みんなの共通認識にすることができている。

2. 運営

〈一時保育・なかよし広場・赤ちゃん広場〉

- ・一時保育では、新型コロナウイルス感染症対策として、密集・密接を防ぐため、利用人数を 1 日 4 人にして実施してきた。(緊急事態宣言中は、就労要件のみの受け入れだった)
- ・ひろばは年間通して実施することができなかった。新型コロナ感染症への対応のほかに、ひろばに主任を位置づけることが困難だった。

〈研修〉

- ・月 1 回職員会議内での園内学習では雑誌「ちいさいなかま」を使い、乳児の発達、保育情勢の学習を位置づけてきた
- ・「死を招いた保育」を読み、年間 4 回にわたって、グループ討論で学習を深めた。子どもの命を守ること、職員同士の連携など職員みんなの共通認識にできた。
- ・園内での保育実践の報告と検討(保育のまとめ会)を行い、資質向上を図ることができた
- ・パート職員さんとの保育の共通認識を作っていくために、毎月の園だよりで子どものたちのそだちを伝えたり、後半はパート職員会議で情報共有もした。
- ・オンラインの研修には積極的に参加し、学習の積み重ねをしてきた

- ・あいち保育研究所のキャリアアップ研修に参加している。2021年度は乳児保育で2人、子育て支援で2人が学んだ。
- ・研修参加後は職員会議内で報告をして、学んだことは職員で共有することを大事に取り組んだ。

3. 安全衛生

- ・BCPの作成、防災、防犯マニュアルを見直しに取り組んだ
- ・緊急時に適切な行動ができるよう、避難訓練、消火訓練を毎月1回実施した
- ・子どものけがなどが起こった時にはすぐに、ヒヤリハット・事故報告書の検討を職員みんなで行い、改善をすすめてきた
- ・新型コロナウイルス感染症による休園が3回に及んだ。5月10日～12日(園児1名)1月19日～29日(職員2名・園児4名とその家族)2月20日～22日(職員1名)休園には至らなかったが、職員の罹患がその他2名あった。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大のための対応は愛知県立大学の清水宣明先生に来ていただくなどして、必要に応じて見直し、つど保護者説明会も実施するなどして、継続中。

4. 設備・備品整備

- ・たんぼぼ保育室の床貼り、室内換気のための網戸の張替えとサーキュレーターの購入、煙感知器の増設、園庭の段差をなくすための整備をした。
- ・施設機能強化費の活用で、避難車の購入をした

5. 職員体制

- ・新型コロナウイルス感染症対策として、職員の健康管理の徹底をした。
- ・保育体制強化補助の活用で、保育補助職員を配置したことで、園内の清掃、食後の片付けなど保育士がこれまでやっていた業務の軽減をすることができた
- ・職員会議は、新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら、会議時間の短縮をしたり、会議参加者を限定したり、オンラインの活用をしながら実施した。

2021 年度 赤ちゃんの家さくらんぼ 事業報告(案)

1. 養育・支援

<保育>

- 各グループでの生活を基本とし、コロナ禍であってもできるかぎりの取り組みをした。特に後半は従来通りの外出等も安全に配慮しながら実施した。
- 言語聴覚士による定期訪問、院内学習会により、言葉の発達について実践的な学びを深めた。

<看護>

- 5分間学習などを通じて感染症対策につとめた。
- 入所児の入院・新型コロナの対応は、職員の協力により対応した。

<食育>

- ももの家での調理は、体制上可能な範囲で取りくんだ。
- 鮭パーティなど新しい企画も実施した。

<相談>

- ひきつづきコロナ等の影響が大きかったが、できるだけ交流ができるよう短時間での実施など、交流が途絶えないよう配慮しすすめることができた。
- 退所に向けての取り組みや、家庭訪問・アフターフォローについても積極的に施設から声をかけ実施した。
- 里親候補者の実習受け入れ、サロンの実施などに取り組んだ。

<事務>

- タイムカードシステムの導入、ネットワーク環境を整備した。
- 施設の修繕や管理にすみやかに対応した。

2. 運営

<入退所の状況>

- ひきつづき一時保護の割合が非常に高い状況が続いているなかで、子どもたちの生活に配慮しながら受け入れの方法について配慮した。

<研修>

- 院内研修を自主参加とした
- 外部団体主催のオンライン研修も積極的に受講した

<メンタルヘルス>

- 年間で相談日を定例化し、相談に来やすい環境づくりに取り組んだ。

3. 安全衛生

- BCP の作成に引き続き取り組んだ。

4. 設備・備品整備

- センターハウス「ラポール」を建設した <完成は令和4年度>。
- おむつ交換台、大型洗濯機・乾燥機、浄化槽蓋を更新した。
- ももの家天井壁紙の張替え等、各種修繕を実施した。一部は保険で対応した。

5. 職員体制

- 生活単位を見直すプロジェクトチームを立ち上げ検討をすすめた。
 - 退所後支援等の強化にむけて検討を進めた。
 - パート職員の参加する会議を設置し、情報共有を図った。
 - 第三者評価に取り組み、学習会も実施し理解を深めた。
-
- 昨年に引き続き職員の健康増進のために朝のラジオ体操に取り組んだ。
-
- 育児休業取得の職員2名、病気休暇取得の職員が2名いたが、職員同士の協力により対応した。

2021 年度 現況報告 赤ちゃんの家さくらんぼ

1. 入所児童の状況

1-1. 措置、私的契約、および一時保護委託児童数

平均在籍者数：16.5 人

区 分		定員	20人	在 籍 延 べ 日 数	
		(暫定定員)	措置	一時保護	計
		人	日	日	日
令和 3 年 度	4月		270	126	396
	5月		307	115	422
	6月		330	200	530
	7月		372	159	531
	8月		372	129	501
	9月		360	128	488
	10月		372	138	510
	11月		360	171	531
	12月		378	133	511
	1月		434	141	575
	2月		392	142	534
	3月		427	78	505
計			4,374	1,660	6,034

過去の入所者延べ人数の推移

	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
措置	6051	5668	5829	5418	4507	4532
一時保護	640	816	801	668	1518	1675
合計	6691	6484	6630	6086	6025	6207

1-2. 短期支援事業等の実施状況

ショートステイ（短期支援事業）

一宮市 5 件、延べ 24 日間、

犬山市 1 件、半日（トワイライトステイ）

1－3. 入所退所状況

入所者数	
措置	7 名
一時保護	31 名
ショートステイ	6 名
合計	44 名

措置児 退所先	合計
親元引取	4 名
里親・ファミリーホーム委託	0 名
児童養護施設	2 名
その他	名
合 計	6 名
一時保護 退所先	合計
親元引取	20 名
さくらんぼの措置に切替	7 名
里親委託	2 名
他の乳児院	名
児童養護施設	名
その他	
合 計	29 名

2. 措置費等の状況

2－1. 措置費（事務費保護単価 定員 1 名あたり）の状況

	基準（100 分の 6 地域 20 名定員） a	里親支援 b	小規模 G ケ ア c	単価（4 月～3 月） (a+b+c)× (1.173)
2 歳未満児	583, 960	24, 950	60, 720	785, 475
2 歳児	467, 880	24, 950	60, 720	649, 314
3 歳児	395, 180	24, 950	60, 720	564, 037

民改費基本加算 14% 、 処遇改善加算 3% 、 スプリングラー加算 0.3%
 ※平成 27 年度措置単価改定から 1.3 対 1 の配置基準適用 （最低基準は 1.6 対 1）

その他加算①（毎月加算）

・ 基幹的職員加算 （定員 1 名あたり） ￥ 980

その他加算②（年 1 回加算）

入所児童（者）処遇特別加算 ￥ 1, 016, 000 60 歳以上の雇用
 施設機能強化推進費加算 ￥ 491, 200 家庭生活体験・防災用品

社会的養護処遇改善加算	¥ 1,636,200	夜勤対応職員の処遇改善
社会的養護従事者処遇改善事業	¥ 677,000	処遇改善Ⅲ

2-2. 措置費（事業費）の状況

一般生活費（3歳未満1名あたり月額）	¥60,130
冷暖房費（1名あたり月額）	¥870
被虐待児受入加算（1名あたり月額）	¥26,100
病虚弱等児童加算（1名あたり月額）	¥104,970

2-3. 補助金等の状況

民間社会福祉施設運営費補助金	
施設運営費（3ポイント）	¥3,332,000
施設整備借入金償還	¥200,000
生活環境改善事業費補助金（新型コロナウイルス感染症対策）	¥31,000
	¥61,000
社会福祉施設燃油価格高騰対策支援金	¥24,000
犬山市民間児童福祉施設等応援金	¥1,120,000
犬山市民間福祉施設等入所者支援補助金	¥270,000

3. 行事の実施状況

3-1 毎月の定例行事

嘱託医健診 毎月2回（院内で実施） 、 避難訓練 月1回（法定）

3-2 行事

4. 会議

4-1. 定例会議（月1回）

ゆず／りんご／みかん／いちご会議	子どもの様子、養育目標、行事の企画
食育会議	献立、食数、離乳食の進め方、食育の取り組み
看護会議	子どもの健康状態、通院、衛生管理
安全衛生会議	ヒヤリハット、安全衛生に関する事項の協議
ケース会議	子どもの置かれている状況確認、支援方針の協議
体制会議	職員の状況について協議
リーダー会議	各分野の課題整理、打ち合わせ

4-2. 職員会議・パート会議・学習会の実施状況

4/27	報告、コロナ対策、夏休み、親睦会：食べさせ方
4/30	パート職員＞ さくらんぼの16年を振り返る
5/25	報告、コロナ対策補助、夏祭り、：蘇生法

6/22	報告、職員の状況：こころとことばを育むコミュニケーション「小林敬子さん」
7/27	報告、親睦会：いのちの話 助産師グループ OHANA
7/30	パート職員＞ 社会的養育ビジョンへの対応 グループの取り組み
8/24	報告、タイムカード、施設整備：ライフストーリーワークの大切さ 藤田先生
9/28	<資料配布のみ>
10/26	報告：半期総括
10/29	パート職員＞ おやつについて、半期総括等
11/22	報告、クリスマス会、非開示入所児童：コミュニケーションスキル
12/28	報告：防災対策
1/25	報告、防災マニュアル、グループ養育PJ
1/31	パート職員＞ 今後の取り組み、第三者評価、蘇生法の学習
2/22	<資料配布のみ>
3/22	次年度の計画

5. 職員研修

5-1. 5分間学習（職員会議の日に実施）

	食育	看護
4月	ミルク	皮膚のトラブル
5月	離乳食初期	心肺蘇生法
6月		吸引機
7月	離乳食後期 コップのみ	熱中症、けいれんの対応
8月	ぶどう、牛乳テスト、完了期	肘内障
9月		ノロ・ロタの対応
10月	イオン水について	軟膏薬について
11月	かじりとり	SIDS
12月	幼児食 好き嫌い	隔離
1月	アレルギー	耳の病気
2月	非常食	外傷
3月	かじりとり	便秘

5-2. 院外研修

期間から	まで	研修名	人
4/11		里親フォーラムあいち zoom	1
8/10		全国乳児院研修会	3
8/24		愛知県児童虐待セミナー Zoom	1
9/15		中部ブロック児童養護施設乳児院研究協議会 Zoom	3
10/20		東海北陸B 栄養士会	1
11/9		東海北陸B 養育主任者会	1
12/5		名古屋市里親会 里親スキルアップ研修	1
12/16		県施設長会 特別研修会	2
1/16		田中病院勉強会	1
2/7		名古屋市里親会 里親スキルアップ研修	1

2/18		ファミリーソーシャルワーク研修	2
------	--	-----------------	---

6. 寄付の状況

6-1. 寄付物品

森田よね（絵本、おもちゃ）、NTP グループ（絵本・ボードゲーム）、たいよう接骨院（紙おむつ、おもちゃ）、東海アイスクリーム協会（アイス）、明治（粉ミルク）、村上（おむつ、おもちゃ）、親切会中部支社（洗剤）、米（こどもサポートクラブ東海）、ポッカサッポロ（飲料）、コストコ守山倉庫店（オーナメント、折り紙等）、日本ベビーフード協会（ベビーフード）、中部善意銀行（掃除機）、アニエスベー（衣類）、河井道子（手提げ袋等）、コカ・コーラボトラーズ（飲料）、門司一徹（ひなかざり）、東海労働金庫小牧支店（ブルーレイレコーダー）、中部善意銀行（防災食）、匿名（紙おむつ、トイレットペーパー）

6-2. 寄付金

早瀬徹、犬山市職員労働組合、犬山市社会福祉協議会犬山北支部、神野進、大垣共立銀行、愛知県宅地建物取引業協会北尾張支部、有馬ひろ子

7. 施設整備等の状況

項目	時期	金額	資金	
			自己	補助金
おむつ交換台	4 月	262,900	262,900	
乗用車（リース	7 月	46,750	46,750	
パソコン	8 月	102,080	102,080	
収納建具	9 月	230,000	230,000	
業務用洗濯機・乾燥機	9 月	2,403,500	2,403,500	
浄化槽蓋交換	10 月	456,000	456,000	
パソコン	10 月	110,770	110,770	
天井壁紙交換・換気装置取り付け	11 月	500,000	500,000	
センターハウス「ラポール」建設	11 月～	30,676,896	30,676,896	

令和 3 年度 現況報告書

社会福祉法人名	犬山福祉会
施設名（定員）	犬山さくら保育園（ 60 名 ）

1.事業の実施状況

（1）入所児童数の状況

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	月平均
入所児童	短時間	31	33	33	37	40	42	42	41	41	39	39	39	457	38.1
	標準	17	17	17	16	16	16	17	17	17	19	19	19	207	17.3
	小 計	48	50	50	53	56	58	59	58	58	58	58	58	664	55.3
私的契約児	3歳未満児													0	
	3 歳 児														
	4 歳 児														
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計		48	50	50	53	56	58	59	58	58	58	58	58	664	55.3

※前年度との比較

3年間の比較

	月平均園児数	4/1現在園児数	年度途中入園数			退園児数			
			産休明け	育休明け	1歳以上	転園	退園	育休	転居
31 年度	51	46	2 /11	7 /11	2 /11	2	0	1	0
2 年度	53	47	0 /15	11 /15	4 /15	0	1	2	2
3 年度	55	48	1 /14	10 /14	3 /14	1	1	2	0

9月途中で60名になるも、9月末、10月末で育休退園者が出たため、58人。育休退園後の入園はなかった。
 クラス編成を1・2歳児混合クラスに変更したことで、保育士の移動をしなくても1歳児の途中入園の希望に応えることができた
 2年度より、早い時期にほぼ定員いっぱいになった。年度後半12月以降の満1歳の0歳児入所の問い合わせが来ていたが受け入れはできなかった。

（2）広場の開催と利用数・一時保育利用数の状況(R2)

区分	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合 計	月平均
0歳児	広場開催数													0	
	利用家庭数													0	0.0
1・2歳児	広場開催数													0	
	利用家庭数													0	0.0
一時保育利用数	0歳児	3	5	7	16	13	1	7	5	7	4	16	18	102	8.5
	1歳児	7	4	24	32	19	2	32	47	47	28	28	37	307	25.6
	2歳児	28	15	35	17	14	8	27	20	17	5	8	13	207	17.3
	小 計	38	24	66	65	46	11	66	72	71	37	52	68	616	

・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、緊急事態宣言中は就労要件の実の受け入れにし、その他の期間も年間通して受け入れ人数を1日4人にした。
 ・2月～3月は、在園児の兄弟の産休明け児の保育を一時保育で受け入れた。通常保育は1・2歳児の空きが少なく、入園できなかったため。
 ・ひろばは、年間通して実施できなかった。
 ・コロナ禍だからこそ、子育て支援の必要性を感じながらも、不特定多数の親子への園開放には踏み切れなかったことと、支援担当主任も通常保育体制に入ることが多く、ひろば実施体制を作ることができなかった。

（3）保育所運営費の状況

区 分		基本分単価	処遇改善加算Ⅰ	その他加算分	備 考
3才未満児（乳児）	短時間	179,780 円	31,920 円	7,330 円	処遇改善等加算Ⅱ 48,860円×5人分 6,110円×3人分
	標準	187,680 円	33,440 円	7,330 円	
3才未満児（1,2歳児）	短時間	111,000 円	18,620 円	7,330 円	
	標準	117,900 円	20,140 円	7,330 円	

（4）年間行事実施状況

- ① 毎月の定例行事 身体測定 0才 ... 1日 避難訓練 ... 月1回
 全員 ... 15日
- ② その他の行事 誕生日会は各クラスで実施

年月日	行 事 名	実 施 状 況
R3年5月10日	5月10日～12日	コロナ臨時休園（園児1名）
R3年5月24日	内科健診	榊原小児科医
R3年6月3日	歯科健診	紀藤歯科医
R3年6月12日	クラス懇談会（zoom）全クラス	0歳児…食事について 1・2歳児…写真スライドで1・2歳児の発達学習 お人形作りについて
R3年7月7日	七夕おやつ会	調理員が織姫彦星に扮して、各クラスをまわって子どもたちの目の前でスイカ割り进行披露
R3年9月18日	親子げんき広場	保育園と福祉活動センターを使い、感染症対策をしながら親子で遊ぶコーナーをいくつか作って分散して集えるようにする→コロナ緊急事態宣言発令のため中止→父母と職員の会のオンライン交流会に変更
R3年10月26日	秋の遠足・お弁当の日	いつもよりゆっくりと秋の散歩を楽しむ
R3年10月16日	つくしクラス懇談会	親子で園庭で遊ぶ会
R3年10月27日	防災訓練	地震に備える 福祉活動センターへの避難 備蓄品チェック

R3年11月20日	たんぽぽクラス懇談会	お散歩懇談会 福祉活動センター
R3年11月22日	内科健診	榊原小児科医
R3年11月26日	鮭パーティ	さくらんぼ調理師さんによる、鮭の解体ショー 目の前で大きな鮭を切り身にしてもらうのを見る
R3年11月27日	たけのこ・どんぐりクラス懇談会	お散歩懇談会 たけのこ…福祉活動センター どんぐり…竹藪コース
R3年11月27日	いちごクラス懇談会	親子でふれあい遊び
R3年12月16日	歯科健診	紀藤歯科医
R3年12月24日	クリスマス会	各クラスにサンタさんが訪問
R4年1月20日	3施設合同 防犯訓練	不審者対応訓練→コロナ臨時休園のため中止
R4年1月19日	1月19日～29日	コロナ臨時休園（職員2人 園児4人とその家族）
R4年2月10日	いちごクラス懇談会	zoom交流会
R4年2月12日	つくしクラス懇談会	zoom交流会 写真スライド見ながら交流
R4年2月15日	節分	コロナ対策をしながら、クラスごとで時間差で鬼退治
R4年2月21日	2月21日～23日	コロナ臨時休園（職員1人）
R4年3月19日	卒園式	クラスごとと入れ替え制で対面で実施 zoom併用 午後からzoomでお別れ会交流会実施
R4年3月23日	お別れ遠足 どんぐり	コロナ対策で クラス別で2歳児がモンキーセンターへ遠足に行った 行き帰りとも歩き
R4年3月24日	お別れ遠足 たんぽぽ	
R4年3月25日	お別れ遠足 たけのこ	
* 身体測定（0歳児月2回、1・2歳児月1回） * 避難訓練月1回 * 一日保育士体験 随時（コロナのため、2名のみ実施）		
* ひろば（0才：毎週火曜／1/2才：毎週木曜）中止		

(5) 施設関係諸会議の開催状況

年月日	会議名	参加人数	実 施 状 況
R3. 4. 7	職員会議	14	保育情勢・入園予定・新年度が始まって気づいたこと・係分担
R3. 4. 24	1日職員会議	16	係会議・ちいさいなかま学習・年間保育計画
R3. 4. 28	職員会議	16	保育情勢・コロナ対応・行事について・実習生計画確認
R3. 5. 12	職員会議	16	コロナ対応確認・散歩コース見直し・泥んこ水遊びのやり方
R3. 5. 26	職員会議	15	保育情勢・コロナ対応・研修報告・クラス懇談会について
R3. 6. 9	職員会議	15	ヒヤリハット検討・クラス懇談会・水遊びのやり方
R3. 6. 23	職員会議	16	沖縄慰霊の日・キャリアアップ研修・水遊びのやり方・親子げんき広場について
R3. 7. 14	職員会議	16	保育情勢・苦情より（土曜保育について）・研修報告
R3. 7. 28	職員会議	16	親子げんき広場について 園内学習会「死を招いた保育」計画
R3. 8. 4	職員会議	17	産休明け0歳児の入園希望について 親子げんき広場
R3. 8. 19	緊急職員会議	17	誤薬事故について
R3. 8. 25	職員会議	17	保育情勢・誤薬事故・一時保育誤食事故振り返り・親子げんき広場
R3. 9. 8	職員会議	16	保育情勢・広島合研ふりかえり・親子げんきひろば中止に伴い交流冊子作成
R3. 9. 22	職員会議	16	保育情勢・親子げんき広場大交流会（オンライン）振り返り・散歩コース下見報告
R3. 10. 13	職員会議	16	保育情勢・ヒヤリハット報告・防災訓練に向けて・散歩の行き方
R3. 10. 27	職員会議	17	保育情勢・ヒヤリハット報告・防災訓練振り返り・クラス懇談会計画
R3. 11. 10	職員会議	17	保育情勢・新入園児の情報共有について・防災食について・クリスマス会に向けて
R3. 11. 24	職員会議	17	保育情勢・研修報告・保育こんな時どうしてる？
R3. 12. 8	職員会議	17	保育情勢・クラス懇談会振り返り・産休明け待機児童の子の受け入れについて
R3. 12. 22	職員会議	16	クリスマス会最終確認・節分の取り組みについて
R4. 1. 12	職員会議	17	クリスマス会振り返り・節分の取り組み・不審者対応訓練に向けて・コロナ対策再確認
R4. 1. 25	職員会議 オンライン併用	17	休園中のためオンラインで 園再開に向けて感染対策
R4. 1. 26	職員会議 オンライン併用	17	休園中の子どもたちへ向けて動画配信 園再開に向けて感染対策
R4. 1. 27	職員会議 オンライン併用	17	園再開に向けて感染対策
R4. 1. 28	職員会議 オンライン併用	17	園再開に向けて感染対策
R4. 2. 2	職員会議	17	保育情勢・園再開して気づいたこと・卒園式に向けて
R4. 2. 16	職員会議	17	保育情勢・ヒヤリハット報告・年度末に向けて ・新年度体制
R4. 3. 9	職員会議	17	保育情勢・卒園式に向けて
R4. 3. 22	職員会議	17	保育情勢・卒園式振り返り・新年度準備について
R3. 3. 29	臨時職員会議	17	保育体制について・入園進級の会について
			毎月2回目の職員会議で「ちいさいなかま」読み合わせ・保育情勢は毎回の職員会議で位置付けてきた。
月1回・随時	事務所会議・リーダー会議	8	職員会議の議題検討、各クラスの様子等
月1回・随時	クラス会議	4	子どもの様子、クラス目標等

2021年度 職員研修実績

月日	研修名	内容	期間（日）	時間	人数	参加者名
4～5月	春の年齢別保育連続講座	0歳児保育	5	10	1	五島
	春の年齢別保育連続講座	1歳児保育	5	10	1	佐伯
	春の年齢別保育連続講座	2歳児保育	5	10	2	伏屋・前田・梅村
5月24日	新任職員健康学習会	保育現場での体の付き方・守り方	1	1.5	2	佐伯・日比野
5月30日	あいち保育と子育てのつどい	今を生きる子どもたちと保護者へ（近藤直子） 個人を尊重し、つながりをはぐくむ保育（川田学） コロナ下で見えてきた保育の課題（逆井直紀）	1	2	17	岡田・濱田・稲垣・愛洲・佐竹・土屋・伏屋・梅村・井戸・山本・前田・安達・佐伯・日比野・樺木・曾田・酒井
6月27日	教育と保育のための発達診断セミナー	発達を学びこども理解を深める	1	3.5	3	土屋・伏屋・佐伯
7月6日	あい共連新人研修	保育園で働くことを選んで 講演とグループ討論	1	3	1	日比野
7月10日	0歳児実践検討会	ミニ実践検討2本 グループ討論	1	2	4	愛洲・井戸・白石・鈴木
7月15日	子育て支援講座	子育て支援で大切にしたいこと地域の人たちと手をつないで	1	1.5	4	稲垣・佐竹・五島・濱田
7月19日	愛知県保育士会新任研修	加藤繁美さん講演				常勤職員
8月	全国保育園団体合同研究会	1か月のオンラインで好きなだけ講演を視聴				常勤職員

9月12日	経営懇夏季セミナー	保育における共同の必要性と保育制度	1	4.5	1	岡田
10月14日	0歳児からの口腔機能育成事業普及講演会	0歳児からの口腔機能の発達	1	2	1	愛洲
10月16日	1歳児実践検討会	実践検討とグループ討論	1	3	4	稲垣・前田・土屋・五島
11月12日	経営懇主任セミナー	西川由紀子さん講演・分散交流会	1	6	1	稲垣
11月14日	保育研究所セミナー	私たちの保育の公定価格の抜本的改善提案	1	3	1	岡田
11月15日	障害児を育てるみんなの会研修	知りたい、聞きたい、療育のこと	1	1.5	1	前田
12月3日	あい共連中堅研修	保育は福祉の視点を学ぶ	1	3	1	梅村
10～12月	キャリアアップ研修	乳児保育・子育て支援		15	4	五島・佐竹・稲垣・土屋
12月6日	あい共連幹部職員研修	社会福祉事業の意義、経営、事業展開について	1	3	1	岡田
1月10日・11日	経営懇研究セミナー	公定価格・職員配置・施設基準の抜本的な見直し	2	10	3	岡田・稲垣・濱田
1月15日	給食部会学習会	保育園の給食室から子どもの姿を考える	1	2.5	5	岡田・稲垣・前田・安達・森
通年	文献学習	死を招いた保育	4	4	17	常勤職員全員
10月・2月	保育のまとめ会議	各クラスの実践検討	2	12	17	常勤職員全員

2. 施設整備等の状況

工 事 名	工 期	総事業費	財源内容	
			運営費収入	寄付金収入
幼児用暖房便座工事	2021年6月	200,000	別紙決算書の通り	
室内外建具修繕	2021年11月	60,000	別紙決算書の通り	
たんぽぽ床貼り工事	2021年11月	493,000	別紙決算書の通り	
衛生機器・汚物流しメンテナンス	2021年11月	22,000	別紙決算書の通り	
火災感知器取り付け工事	2021年11月	134,750	別紙決算書の通り	
網戸張替え工事(天窓)	2022年3月	80,000	別紙決算書の通り	
園庭改修工事	2022年3月	200,000	別紙決算書の通り	

3. 寄贈品等の状況

品 名	数量	金額	寄贈者	備考
寄付金		60,000	(株) D-rent	園児のために
寄付金		24,370	募金箱	施設整備のため
寄付金		150,000	犬山さくら保育園 父母と職員の会	施設整備のため
寄付金		44,000	川上文人 (卒園児代表)	1歳児用三輪車購入のため
合計		278,370		

2021 年度 赤ちゃんの家さくらんぼ 事業報告(案)

1. 養育・支援

<保育>

- 各グループでの生活を基本とし、コロナ禍であってもできるかぎりの取り組みをした。特に後半は従来通りの外出等も安全に配慮しながら実施した。
- 言語聴覚士による定期訪問、院内学習会により、言葉の発達について実践的な学びを深めた。

<看護>

- 5分間学習などを通じて感染症対策につとめた。
- 入所児の入院・新型コロナの対応は、職員の協力により対応した。

<食育>

- ももの家での調理は、体制上可能な範囲で取りくんだ。
- 鮭パーティなど新しい企画も実施した。

<相談>

- ひきつづきコロナ等の影響が大きかったが、できるだけ交流ができるよう短時間での実施など、交流が途絶えないよう配慮しすすめることができた。
- 退所に向けての取り組みや、家庭訪問・アフターフォローについても積極的に施設から声をかけ実施した。
- 里親候補者の実習受け入れ、サロンの実施などに取り組んだ。

<事務>

- タイムカードシステムの導入、ネットワーク環境を整備した。
- 施設の修繕や管理にすみやかに対応した。

2. 運営

<入退所の状況>

- ひきつづき一時保護の割合が非常に高い状況が続いているなかで、子どもたちの生活に配慮しながら受け入れの方法について配慮した。

<研修>

- 院内研修を自主参加とした
- 外部団体主催のオンライン研修も積極的に受講した

<メンタルヘルス>

- 年間で相談日を定例化し、相談に来やすい環境づくりに取り組んだ。

3. 安全衛生

- BCP の作成に引き続き取り組んだ。

4. 設備・備品整備

- センターハウス「ラポール」を建設した <完成は令和4年度>。
- おむつ交換台、大型洗濯機・乾燥機、浄化槽蓋を更新した。
- ももの家天井壁紙の張替え等、各種修繕を実施した。一部は保険で対応した。

5. 職員体制

- 生活単位を見直すプロジェクトチームを立ち上げ検討をすすめた。
 - 退所後支援等の強化にむけて検討を進めた。
 - パート職員の参加する会議を設置し、情報共有を図った。
 - 第三者評価に取り組み、学習会も実施し理解を深めた。
-
- 昨年に引き続き職員の健康増進のために朝のラジオ体操に取り組んだ。
-
- 育児休業取得の職員2名、病気休暇取得の職員が2名いたが、職員同士の協力により対応した。

2021 年度 現況報告 赤ちゃんの家さくらんぼ

1. 入所児童の状況

1-1. 措置、私的契約、および一時保護委託児童数

平均在籍者数：16.5 人

区 分		定員	20人	在 籍 延 べ 日 数	
		(暫定定員)	措置	一時保護	計
		人	日	日	日
令和 3 年 度	4月		270	126	396
	5月		307	115	422
	6月		330	200	530
	7月		372	159	531
	8月		372	129	501
	9月		360	128	488
	10月		372	138	510
	11月		360	171	531
	12月		378	133	511
	1月		434	141	575
	2月		392	142	534
	3月		427	78	505
計			4,374	1,660	6,034

過去の入所者延べ人数の推移

	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度
措置	6051	5668	5829	5418	4507	4532
一時保護	640	816	801	668	1518	1675
合計	6691	6484	6630	6086	6025	6207

1-2. 短期支援事業等の実施状況

ショートステイ（短期支援事業）

一宮市 5 件、延べ 24 日間、

犬山市 1 件、半日（トワイライトステイ）

1－3. 入所退所状況

入所者数	
措置	7 名
一時保護	31 名
ショートステイ	6 名
合計	44 名

措置児 退所先	合計
親元引取	4 名
里親・ファミリーホーム委託	0 名
児童養護施設	2 名
その他	名
合 計	6 名
一時保護 退所先	合計
親元引取	20 名
さくらんぼの措置に切替	7 名
里親委託	2 名
他の乳児院	名
児童養護施設	名
その他	
合 計	29 名

2. 措置費等の状況

2－1. 措置費（事務費保護単価 定員 1 名あたり）の状況

	基準（100 分の 6 地域 20 名定員） a	里親支援 b	小規模 G ケ ア c	単価（4 月～3 月） (a+b+c)× (1.173)
2 歳未満児	583, 960	24, 950	60, 720	785, 475
2 歳児	467, 880	24, 950	60, 720	649, 314
3 歳児	395, 180	24, 950	60, 720	564, 037

民改費基本加算 14% 、 処遇改善加算 3% 、 スプリングラー加算 0.3%
 ※平成 27 年度措置単価改定から 1.3 対 1 の配置基準適用 （最低基準は 1.6 対 1）

その他加算①（毎月加算）

・ 基幹的職員加算 （定員 1 名あたり） ￥ 980

その他加算②（年 1 回加算）

入所児童（者）処遇特別加算 ￥ 1, 016, 000 60 歳以上の雇用
 施設機能強化推進費加算 ￥ 491, 200 家庭生活体験・防災用品

社会的養護処遇改善加算	¥ 1,636,200	夜勤対応職員の処遇改善
社会的養護従事者処遇改善事業	¥ 677,000	処遇改善Ⅲ

2-2. 措置費（事業費）の状況

一般生活費（3歳未満1名あたり月額）	¥60,130
冷暖房費（1名あたり月額）	¥870
被虐待児受入加算（1名あたり月額）	¥26,100
病虚弱等児童加算（1名あたり月額）	¥104,970

2-3. 補助金等の状況

民間社会福祉施設運営費補助金	
施設運営費（3ポイント）	¥3,332,000
施設整備借入金償還	¥200,000
生活環境改善事業費補助金（新型コロナウイルス感染症対策）	¥31,000
	¥61,000
社会福祉施設燃油価格高騰対策支援金	¥24,000
犬山市民間児童福祉施設等応援金	¥1,120,000
犬山市民間福祉施設等入所者支援補助金	¥270,000

3. 行事の実施状況

3-1 毎月の定例行事

嘱託医健診 毎月2回（院内で実施） 、 避難訓練 月1回（法定）

3-2 行事

4. 会議

4-1. 定例会議（月1回）

ゆず／りんご／みかん／いちご会議	子どもの様子、養育目標、行事の企画
食育会議	献立、食数、離乳食の進め方、食育の取り組み
看護会議	子どもの健康状態、通院、衛生管理
安全衛生会議	ヒヤリハット、安全衛生に関する事項の協議
ケース会議	子どもの置かれている状況確認、支援方針の協議
体制会議	職員の状況について協議
リーダー会議	各分野の課題整理、打ち合わせ

4-2. 職員会議・パート会議・学習会の実施状況

4/27	報告、コロナ対策、夏休み、親睦会：食べさせ方
4/30	パート職員＞ さくらんぼの16年を振り返る
5/25	報告、コロナ対策補助、夏祭り、：蘇生法

6/22	報告、職員の状況：こころとことばを育むコミュニケーション「小林敬子さん」
7/27	報告、親睦会：いのちの話 助産師グループ OHANA
7/30	パート職員＞ 社会的養育ビジョンへの対応 グループの取り組み
8/24	報告、タイムカード、施設整備：ライフストーリーワークの大切さ 藤田先生
9/28	<資料配布のみ>
10/26	報告：半期総括
10/29	パート職員＞ おやつについて、半期総括等
11/22	報告、クリスマス会、非開示入所児童：コミュニケーションスキル
12/28	報告：防災対策
1/25	報告、防災マニュアル、グループ養育PJ
1/31	パート職員＞ 今後の取り組み、第三者評価、蘇生法の学習
2/22	<資料配布のみ>
3/22	次年度の計画

5. 職員研修

5-1. 5分間学習（職員会議の日に実施）

	食育	看護
4月	ミルク	皮膚のトラブル
5月	離乳食初期	心肺蘇生法
6月		吸引機
7月	離乳食後期 コップのみ	熱中症、けいれんの対応
8月	ぶどう、牛乳テスト、完了期	肘内障
9月		ノロ・ロタの対応
10月	イオン水について	軟膏薬について
11月	かじりとり	SIDS
12月	幼児食 好き嫌い	隔離
1月	アレルギー	耳の病気
2月	非常食	外傷
3月	かじりとり	便秘

5-2. 院外研修

期間から	まで	研修名	人
4/11		里親フォーラムあいち zoom	1
8/10		全国乳児院研修会	3
8/24		愛知県児童虐待セミナー Zoom	1
9/15		中部ブロック児童養護施設乳児院研究協議会 Zoom	3
10/20		東海北陸B 栄養士会	1
11/9		東海北陸B 養育主任者会	1
12/5		名古屋市里親会 里親スキルアップ研修	1
12/16		県施設長会 特別研修会	2
1/16		田中病院勉強会	1
2/7		名古屋市里親会 里親スキルアップ研修	1

2/18		ファミリーソーシャルワーク研修	2
------	--	-----------------	---

6. 寄付の状況

6-1. 寄付物品

森田よね（絵本、おもちゃ）、NTP グループ（絵本・ボードゲーム）、たいよう接骨院（紙おむつ、おもちゃ）、東海アイスクリーム協会（アイス）、明治（粉ミルク）、村上（おむつ、おもちゃ）、親切会中部支社（洗剤）、米（こどもサポートクラブ東海）、ポッカサッポロ（飲料）、コストコ守山倉庫店（オーナメント、折り紙等）、日本ベビーフード協会（ベビーフード）、中部善意銀行（掃除機）、アニエスベー（衣類）、河井道子（手提げ袋等）、コカ・コーラボトラーズ（飲料）、門司一徹（ひなかざり）、東海労働金庫小牧支店（ブルーレイレコーダー）、中部善意銀行（防災食）、匿名（紙おむつ、トイレットペーパー）

6-2. 寄付金

早瀬徹、犬山市職員労働組合、犬山市社会福祉協議会犬山北支部、神野進、大垣共立銀行、愛知県宅地建物取引業協会北尾張支部、有馬ひろ子

7. 施設整備等の状況

項目	時期	金額	資金	
			自己	補助金
おむつ交換台	4 月	262,900	262,900	
乗用車（リース	7 月	46,750	46,750	
パソコン	8 月	102,080	102,080	
収納建具	9 月	230,000	230,000	
業務用洗濯機・乾燥機	9 月	2,403,500	2,403,500	
浄化槽蓋交換	10 月	456,000	456,000	
パソコン	10 月	110,770	110,770	
天井壁紙交換・換気装置取り付け	11 月	500,000	500,000	
センターハウス「ラポール」建設	11 月～	30,676,896	30,676,896	

2021 年度 キルシェハイム 事業報告（案）

1、養育・支援

母親への支援

- ・年2回（9月と2月）措置事務所との福祉面談を迎える前に、母親に自立アンケートを記入してもらい、職員と事前面談で生活の様子や自立アンケートをもとに自立目標の進捗状況を確認した。措置事務所との福祉面談では、母子の生活の状況を把握して今後の目標を立て課題を明らかにした。
- ・入所した母親は、ハローワークやインターネットで求人情報を閲覧し、積極的に行動して早期に就労に着くことができた。
- ・就労継続が困難になった母親は、子どもの養育問題で休むことのないように対応し、母親の問題を一緒に考え就労継続ができるように働きかけた。転職を選択した時には、ハローワークや犬山福祉課の就労支援を受けられるように、関係機関と連携して支援した。
- ・身体的、精神的問題を抱えている場合には、病院受診や心理カウンセリングを受けられるように支援した。
- ・母親の家計管理を行う場合は、母親の特徴を考慮してわかりやすい生活費の使い方を一緒に考え、生活費と貯蓄を計画的に使うことができるように支援した。
- ・母親の養育支援として学校の担任と話し合う機会を作り、子に関わる家庭の問題を共有し、情報交換をしながら支援できるようにした。
- ・母親と毎月生活面談を行う中で、困っていることに自分自身が気づき、発信することが出来るようにし、支援を受けられるようにした。
- ・新型コロナ感染拡大が続く中でも毎日就労継続している母親を応援するために月に1回のキルシェ弁当づくりを継続した。

子どもへの支援

- ・小学生の学校での様子を学校の担任から直接聞き、子ども自身が抱えている課題を情報共有できるように取り組んだ。
- ・長期休みには、児童クラブの中で宿題の達成計画を立てて取り組み、新学期を迎えるように支援した。
- ・母親の養育支援の一環として、高校2年生と3年生は学校の連絡帳と提出物を個別に時間を作って支援した。

2、運営

<入退所の状況>

- ・2021年度は3世帯の退所があり、在所期間は2年未満だった。在所期間中に自立するための貯蓄ができて安全な生活が整うが、退所後に地域の中で安定した生活を維持して送れるようにするためには、見守りの環境を整えて支援していく必要がある。退所後もつながりを持つように職員会議で検討する。
- ・一時保護入所は5世帯、ショートステイ入所は1世帯あったが、入所に繋がらなかった。

<研修>

- ・コロナ感染防止のためにオンライン研修や動画配信研修が多くあり、キルシェハイムの運営上参加しやすく、専門性を高め、知識・技術の習得する研修機会が増えた。
- ・施設の第三者評価を受診し、職員全体で自己評価に取り組み、受信機関から評価報告を受

けて、運営の見直しをする機会となった。

3、安全衛生

- ・コロナ感染対策のため、事務所の配置換えを行い、事務所内相談コーナーをパーテーションで区切った。また、相談コーナーへ入室時には、健康観察記入票に記入をしてもらい体調を確認したうえで入室した。
- ・入所者がコロナ感染した時には、入所者は自宅待機し、必要物品は職員が買い物支援を行った。施設内の消毒、換気を徹底した。

4、設備・備品整備

- ・施設機能強化推進費補助金で10世帯分の避難用品を購入した。
- ・2021年度次世代育成支援対策施設整備交付金が決定し、施設屋上の防水工事と外壁塗装工事が2月に完成した。
- ・犬山市民間児童福祉施設等応援金交付が決定し、ノートパソコンとコロナ対策アクリルパネルを購入した。
- ・静養室のエアコンを購入し、取り換えた。

5、職員体制

- ・2020年度少年指導員のち用務員1名が2021年度6月に退職した。
- ・2021年度少年指導員が6月に病休に入り、少年指導員を交替した。
- ・2021年度宿直用務員4名を2月より犬山福祉会が直接雇用し、夜間体制を強化した。

2021年度 キルシェハイム 現況報告書

1.事業の実施状況

①施設利用者

区分 月別	入所世帯・人員		児童数			
	世帯数	人員	乳幼児	小学生	中高生	計
4月	5	15	3	5	2	10
5月	6	17	4	5	2	11
6月	6	17	4	5	2	11
7月	7	20	5	6	2	13
8月	7	20	5	6	2	13
9月	7	20	5	6	2	13
10月	7	20	5	6	2	13
11月	7	20	5	6	2	13
12月	7	20	5	6	2	13
1月	7	19	5	4	3	12
2月	7	19	5	4	3	12
3月	6	17	5	3	3	11

②措置委託先の状況

区分	県内						県外	合計
	犬山市	名古屋	あま市	尾張福	知多市	半田市		

月別		市		社				
4月	1	2	1	1			0	5
5月	1	3	1	1			0	6
6月	1	3	1	1			0	6
7月	1	3	1	1	1		0	7
8月	1	3	1	1	1		0	7
9月	1	3	1	1	1		0	7
10月	1	3	1	1	1		0	7
11月	1	3	1	1	1		0	7
12月	1	3	1	1	1		0	7
1月	1	3	1		1	1	0	7
2月	1	3	1		1	1	0	7
3月	1	3	1			1	0	6

③2020 年度入所世帯の入所理由

夫からの DV	1 件
児童虐待	2 件

④退所理由

退所件数 3 件（地域へ自立 3 件 親族の元へ 件）

⑤緊急一時保護

世帯構成	利用期間（日数）	理由	一時保護後
母と子 1 人	R3 年 4/12～5/10（29 日間）	夫からの DV	夫の元
母と子 4 人	R3 年 6/24～7/19（26 日間）	夫からの DV	県内施設
母と子 1 人	R3 年 9/24～9/27（4 日間）	パートナーからの DV	自宅
母と子 2 人	R4 年 1/28～2/14（18 日間）	夫からの DV	県内施設
母と子 1 人	R4 年 2/22～3/8（15 日間）	夫からの DV	夫の元

⑥ショートステイ

世帯構成	利用期間（日数）	理由
母と子 2 人	R3 年 8/4～8/6（2 日間）	夫からの DV

⑦トワイライト

日にち（回数）	年齢	理由
0		

⑧補完保育・病児保育の実施

月	補完保育	病児保育	延べ人数計
4 月	3 名、2 名（仕事）		5 名
5 月	2 名		2 名

6月	2名		2名
7月	7名		7名
8月	5名		5名
9月	5名		5名
10月	3名		3名
11月	4名、1名（仕事）		5名
12月	5名		5名
1月	1名		1名
2月	1名、2名（仕事）		3名
3月	2名、2名（仕事）		2名
計	57名	0名	149名

⑨実習生・介護等体験の受け入れ

学校名	人数	期間（日間）	内容
日本福祉大学	2	5/31～6/11（10日間）	保育実習
名古屋女子大学短期大学部	2	7/29～8/10（12日間）	保育実習
名古屋経済大学	4	8/26～8/31（5日間）	介護等体験実習
名古屋経済大学	3	9/2～9/7（5日間）	介護等体験実習
同志社大学	3	10/22～10/27（5日間）	介護等体験実習
名古屋経済大学	3	11/4～11/9（5日間）	介護等体験実習
桜花学園大学	2	12/16～12/26（10日間）	保育実習
江南短期大学	2	3/14～3/25（10日間）	保育実習

（2）年間行事

児童行事		
年月日	行事名	実施内容
4月2日	児童クラブお楽しみ会	各務ヶ原イオンで映画鑑賞と買い物
4月6日	児童クラブ戸外活動	近隣公園で遊ぶ
6月14日	児童クラブ防災教室	クイズをしながら防災の知識を学ぶ
7月30日	児童クラブお楽しみ会	オアシスパークへ出かけて夏の遊びを楽しむ
9月13日	児童クラブ戸外活動	ひばりが丘公園へ散歩
10月18日	児童クラブ買い物体験	決められたお金額で買い物をする
1月6日	児童クラブ買い物体験	決められたお金額で買い物をする
3月25日	児童クラブお別れ遠足	モンキーパークへ遠足
親子行事		
5月16日	親子お楽しみ会	福祉活動センターで親子ふれあいゲーム大会
11月27日	クリスマスチャリティー公演	劇団四季「始まりの期の神話」の観劇
12月24日	クリスマス企画	クイズとサンタさんからのクリスマスプレゼント配り
キルシェ弁当（各家庭に元気を送るために弁当の提供する）		
4月20日	こどもの日弁当	

5月16日	親子行事 唐揚げ弁当
6月24日	七夕いなり弁当
7月	食中毒時期のため中止
8月	食中毒時期のため中止
9月16日	オムライス弁当
10月19日	ハロウィン弁当
11月17日	スパムのおにぎらず弁当
12月26日	クリスマス 唐揚げツリー弁当
1月20日	おでんと鮭のおにぎり弁当
2月16日	肉巻きおにぎり弁当
3月15日	ロコモコプレート弁当

毎月：浄化槽清掃、居室点検、誕生会（誕生日のある月のみ）

（3）施設会議の開催状況

職員会議

年月日	実施内容
4月6日	コロナ対策、提出書類、N君の支援、児童クラブについて
4月12日	2021年度の運営、年間計画と役割分担、N君の支援について
4月19日	入所時の準備、入所者の現況、児童クラブの状況、5月のお知らせについて
4月26日	生活のしおり、避難訓練と親子行事、入所者について
5月11日	コロナ感染予防、県の監査、親子お楽しみ会、N君の支援について
5月17日	入所者の現況、生活のしおり、6月のお知らせについて
5月24日	入所者の現況、保育実習について
5月31日	知多市入所について、106 ケース検討、児童クラブ防災訓練について
6月7日	知多市母子入所、キルシェ弁当、児童について、206 支援について
6月15日	キルシェ弁当、児童クラブ、研修、入所者について
6月21日	7月のお知らせ、児童クラブの運営、県の監査、研修について
6月28日	7月の体制、入所者の状況、児童クラブについて
7月6日	知多福祉相談センターの入所、児童行事計画について
7月12日	研修、児童クラブ夏休みプログラムについて
7月20日	8月のお知らせ、現況と母子支援員への引継ぎについて
8月17日	8月・9月の研修、9月のお知らせ、児童夏祭り、福祉面談について
8月23日	早番用務員の勤務、福祉面談、事務所の配置替え、寄付物品について
9月6日	早番用務員の勤務内容、9月ケース会議と職員会議、Yさん、Sさんについて
9月13日	キルシェ弁当、福祉面談資料、第三者評価 10月の親子行事について
9月21日	10月のお知らせ、勤務体制、10月の行事について
9月26日	10月の体制、介護等体験実習、親子お楽しみハロウィンについて
10月4日	児童クラブ代休日、キルシェ弁当、入所者のケース検討、Nさん支援について
10月6日	入所者ケース検討、Sさん支援について
10月19日	キルシェ弁当・お楽しみハロウィン計画書、11月のお知らせについて
10月25日	第三者評価の日程、運営に関する各種書類、研修について
11月2日	11月行事、福祉面談日程調整とケース検討について
11月8日	連絡事項、児童クラブ、キルシェ弁当について

11月22日	12月のお知らせ、チャリティー公演の予定 工事について
12月6日	センターハウス、半田市入所、209 退所について
12月13日	福祉面談前面談、クリスマス企画、入所者の現況について
12月21日	1月のお知らせ、クリスマス企画、206 の現況について
12月27日	不審者侵入対応訓練、入所者の状況、第三者評価のまとめについて
1月7日	外壁塗装工事予定、不審者侵入対応訓練、入所者の現況について
1月11日	退所世帯の準備と手続き、入所打診ケースについて
1月17日	2月のお知らせ、城東小代休日予定、S さん退所後の報告について
2月2日	入所者のコロナ感染対策、施設の消毒、お知らせについて
2月7日	児童クラブの運営、2月の行事、第三者評価受診を終えて
2月22日	3月のお知らせ、キルシェ弁当、2022 年事業計画について
2月28日	児童クラブ、お別れ会、入所者の現況について
3月6日	児童クラブ、3月の行事について
3月14日	キルシェハイムとさくらんぼの支援の連携、進級お祝い企画、について
3月22日	4月の体制と支援、児童クラブの運営について
3月28日	Y さんの支援、入職職員の紹介、児童クラブと R さんについて

(5) 職員研修実績

月日	研修名	内容	時間	人数
7月1日	東海北陸 B 母子生活支援施設研究協議会	社会的養育推進における母子生活支援施設支援のより一層の充実 WBE 開催	6.0	2
7月5日	第1回母子支援員会 半田同胞園	アセスメント方法を学ぶ 事例研究	5.5	1
7/14～ 動画視聴	全国母子生活支援施設職員研修会	全母協ビジョンの実現に向けて職員の専門性向上を図る	6	1
8月5・26日	母子生活支援施設指導者研修 オンライン	社会用語の現状と課題 子どもの権利と体罰禁止 精神疾患を抱える親への子育て支援	9.5	1
8月31日 動画視聴	児童虐待対応セミナー	精神疾患を抱える保護者のもとで暮らす子供への支援と課題	3.0	1
10月5日 動画視聴	福祉・介護の職場環境改善研修	コロナ禍・アフターコロナにおける働きやすい職番環境づくりと人材養成の要点	4.5	1
10月12日	第2回少年指導員会	子どもの発達に合わせた性教育	5.5	1
10月13・14日	福祉職員キャリアパス 対応障害研修課程	中堅職員研修	12.0	1
10月29日	第2回母子支援員会 愛のホーム	障害を持つ母への支援 事例研究	5.5	1
11月17日	児童虐待対応セミナー	DV と児童虐待		
11月5日～ 動画視聴	全国母子生活支援施設研究大会	母子生活支援施設の支援機能の可能性を考える	6.0	1
12月14日	母子生活施設部会施設長・職員研修	子どもたちの「いのち」を輝かせるために	2.0	1
3月15日	要配慮者利用施設 BCP 策定講習会	BCP 策定講習会(入所系)	3.0	1

6. 寄付の状況

＜寄付物品の部＞

田中尚己様（扇風機）竹中工務店（カレー・シチューセット）NTT 西日本（アルファ米非常食）中部善意銀行様（学用品セット、布マスク）日本ゼネラルフーズ株式会社様（ランドセル 2 個）犬山市母子寡婦会元会長/木本様（洗剤、箱ティッシュ、お菓子等 10 回）西楽田団地/光田様（収穫野菜）東海 S U N K E Y 様（クリスマスケーキ入所者分）愛知県共同募金会（クリスマスチョコレート）三重ライス様とフードバンクあいち様（お米）ロクシタン（コスメセット・消毒用品）地域の方々より（とれたて野菜）カットボランティア（1 回）犬山市職員労働組合（ちひろカレンダー）犬山市の寄付者（お米 30K）コカ・コーラボトラーズジャパン様（コーヒー、コモパン、お菓子）日本出版販売株式会社様（児童書）王将様（お子様弁当）ドミノピザ（ピザ・ポテト・ジュース）

＜寄付金の部＞

犬山市職労様

7. 施設整備の状況

- ・施設の屋上防水工事と外壁塗装工事